

令和元年9月定例県議会（本会議）における答弁要旨

（質問日：令和元年9月30日）

（代表）・一般

病院局 経営管理課

質問者 千葉民主の会 竹内 圭司 議員

質問要旨	答 弁 要 旨	答 弁 者
<p>4. 県立病院の現状と今後の方向性について</p> <p>(1) 「千葉県立病院新改革プラン」の目標と実績から見える主な課題と今後の方向性はどうか。</p>	<p>平成30年度決算見込では、県立病院全体の経常収支は約22億円の赤字で、新改革プランよりも約7億円赤字が拡大しています。</p> <p>これは医師の確保が難しかったことなどから、県立病院全体の延入院患者数が約1万5千人、延外来患者数が約4万3千人、それぞれ新改革プランを下回ったことが大きな要因と考えています。</p> <p>今後は、必要な医師の確保、医療機能の強化、地域の医療機関との連携強化等により患者の確保に努めるとともに、費用の一層の削減に努め、経常収支の改善を図ってまいります。</p>	<p>副知事 滝川 伸輔</p>

令和元年9月定例県議会（本会議）における答弁要旨

（質問日：令和元年9月30日）

病院局 経営管理課

（代表）・一般

質問者 千葉民主の会 竹内 圭司 議員

質問要旨	答 弁 要 旨	答 弁 者
<p>4. 県立病院の現状と今後の方向性について</p> <p>(2) 佐原病院の現場から、将来的な医療ニーズや経営改善の観点で現在の許可病床241を200床未満に変更したいとの要望が出されているが、どう対応しているのか。</p> <p>(再質問)</p> <p>佐原病院からの要望について、具体的にどのように検討していくのか。</p> <p>(要望)</p> <p>令和3年度からの次期改革プランの課題とするとのことであるが、県の医療政策の問題でもあるので、健康福祉部も含めて庁内で早急に議論を進めていただきたい。特に矢島病院局長は露口佐原病院長と近いうちにこの件でもう一度話してもらいたい。これからも県立6病院の現場の意見や要望にしっかりと耳を傾け、意思疎通をさらに密にし、現場第一で県民の命と健康を守るという役割をしっかりと果たしていただくよう強く要望する。</p>	<p>佐原病院からの要望は、医師確保が進まず、病床利用率が低い中で経営改善を図る観点からの意見と受け止めています。</p> <p>病院局では、千葉県立病院新改革プランに基づき、佐原病院の医師確保や病床利用率の向上などに現在取り組んでいるところであり、病床数については、その進捗状況を点検・評価する中で、必要に応じて検討する課題と考えています。</p> <p>病床数については、地域の医療需要や医療提供体制等を踏まえて検討する必要があります。令和3年度を初年度とする次期改革プランの策定に当たっては、課題の一つとして留意してまいります。</p>	<p>副知事 滝川 伸輔</p> <p>病院局長 矢島 鉄也</p>

令和元年9月定例県議会（本会議）における答弁要旨

（質問日：令和元年9月30日）

病院局 経営管理課

（代表）・一般

質問者 千葉民主の会 竹内 圭司 議員

質問要旨	答 弁 要 旨	答 弁 者
<p>4. 県立病院の現状と今後の方向性について (3) がんセンター新棟開設に伴う新たな医療提供体制に向けて、医師・看護師確保の状況はどうか。また、コメディカル職員の増員や看護補助者の確保が必要だが、どのように進めていくのか。</p>	<p>がんセンターでは、新棟開設後、先進的で専門性の高い医療をさらに進めるとともに、病床数を109床増やし、450床とします。このため、医師10名、看護師147名を増員する予定です。</p> <p>医師については、教育・研修体制の充実や、大学医局への医師派遣要請等により、また、看護師については、施設のオープン前から採用人数を計画的に増やし、確保に努めています。</p> <p>医師・看護師以外の医療技術者等についても、18名の増員を予定しており、また、看護補助者等の非常勤職員の増員についても検討しているところです。</p> <p>引き続き、病院の意見を聞きながら、必要な人員の確保に努めてまいります。</p>	<p>副知事 滝川 伸輔</p>

令和元年9月定例県議会（本会議）における答弁要旨

（質問日：令和元年9月30日）

病院局 経営管理課

（代表）・一般

質問者 千葉民主の会 竹内 圭司 議員

質問要旨	答 弁 要 旨	答 弁 者
<p>4. 県立病院の現状と今後の方向性について (4) (仮称) 千葉県総合救急災害医療センターにおける災害医療体制づくりに向けて、課題や取組状況はどうか。</p>	<p>(仮称) 千葉県総合救急災害医療センターでは、地震、風水害等の自然災害だけでなく、高速道路、鉄道等の交通災害、テロや大規模集客施設において想定される事故等に対応した災害医療体制を整備することとしています。</p> <p>災害時に迅速かつ適切な医療救護活動を行うためには、他の医療機関や消防機関等との連携やネットワークづくりが重要であることから、庁内の関係課による会議を本年7月以降2回開催し、ヘリポートを活用した広域医療搬送等について、意見交換を行っているところです。</p> <p>引き続き、新しい病院の機能を十分に発揮できるよう、災害医療体制の整備に取り組んでまいります。</p>	<p>副知事 滝川 伸輔</p>